小6 中学受験 算数 ふつう こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

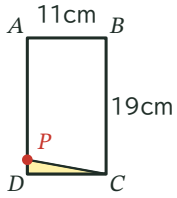
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 辺の上を動く点 基本

次の問いに答えなさい。

□ (1) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Dを出発して、辺DA、ABの上をA、Bの順に毎秒1cmの速さで動きます。三角形PCDの面積がはじめて11cm²になるのは、出発してから何秒後ですか。

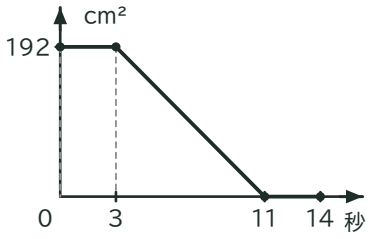


11 × 2 ÷ 11 = 2　2 ÷ 1 = 2　答え 2秒後

2 動く点と面積・グラフ 標準

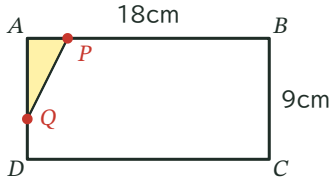
次の問いに答えなさい。

□ (1) 長方形ABCDの辺の上を、点Pが頂点Dを出発して、辺DC、CB、BAの上をC、B、Aの順に一定の速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Aに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。ABの長さは12cmです。点Pの速さは毎秒何cmですか。また、BCの長さは何cmですか。



12 ÷ 3 = 4　192 × 2 ÷ 12 = 32　答え 速さ 毎秒4cm、BC 32cm

□ (2) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Aから辺AB上をBに向かって毎秒1cm、点Qは頂点Dから辺DA上をAに向かって毎秒1cmの速さで、同時に出発します。AB=18cm、AD=9cmです。出発してから3秒後の、三角形APQの面積は何cm²ですか。



1 × 3 = 3　1 × 3 = 3　9 − 3 = 6　3 × 6 ÷ 2 = 9
答え 9cm²

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら